



SalesNote-FY0809

Imaging Team

掲載内容

新製品情報

Ludl Electronic Products 社より MAC6000 コントローラのリリース開始

Ludl Electronic Products 社スライドハンドラーについて

シリアル制御可能なレーザー紹介

1) 新製品情報

1. Ludl Electronic Products 社より MAC6000 コントローラのリリースが開始されました。

従来の MAC5000 コントローラに代わり MAC6000 コントローラがリリースされました。MAC5000 同様に MetaMorph からの制御により、フィルターホイール、シャッター、Z モータ、ピエゾ Z、XY ステージを動作させることができます。さらに、スライドローダの制御も可能になります。

MAC5000 で接続していた機器を接続して使用できます。

(※接続ケーブルは異なりますので変更する必要があります。)

型番・金額につきましては当社までお問い合わせください。

MAC6000 の特長として

- ・ 通信速度の向上 (応答の速さ)
- ・ 動作の安定性向上
- ・ 取り扱い方法の向上
- ・ 内部ファームウェアのバージョンアップなどの操作の簡便化
- ・ RoHS 準拠



2. Ludl Electronic Products 社スライドハンドラーについて

複数のスライドガラスを自動で顕微鏡のステージにセットするスライドハンドラーが Ludl Electronic Products 社よりリリースされておりますが、次期バージョンの MetaMorph より制御できるようになります。このスライドハンドラーは、カセットに搭載した最大 50 枚のスライドガラスを、1 枚ずつ自動的に顕微鏡のステージ上に設置して、画像取得に同期しながら入れ替えを行うことができます。

高速かつ正確に入れ替えを行い、XY 電動ステージ、Z モーターと組み合わせて、多サンプルの画像取得を自動でおこなうことができます。

Scan Slide や Multi Dimensional Acquisition との組み合わせも容易にできて、各スライドガラス上のサンプルの多点画像取得やつなぎ合わせ画像作成を行うために非常に有用なツールになります。

Automated Slide Handler System

System

- 470x360mm footprint
- 2 cassettes
- 25 slides/cassette
- 1x3" standard slides

Controller

- Expandable
- Dedicated command set
- RS-232 / USB
- CE/UL compliant

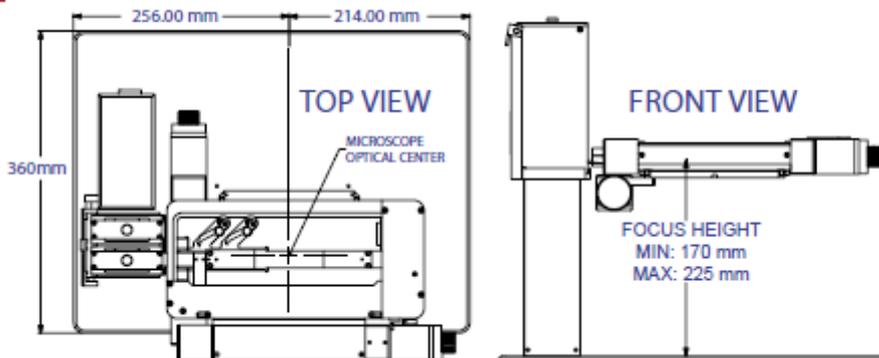
Handler

- 210mm indexer range
- submicron indexer resolution
- submicron arm resolution
- 15sec. load/unload speed

Stage

- 0.4 μ m resolution
- 120mm/sec speed
- 100x50mm travel
- 2 μ m repeatability

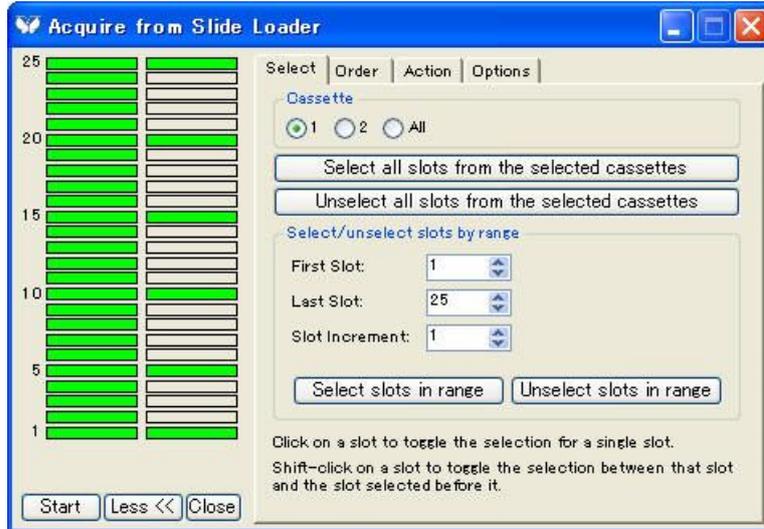
Typical Layout



The system layout configuration shown is for informational purposes, actual installation depends upon microscope.

MetaMorph で使用するための画面は下記のようになります。

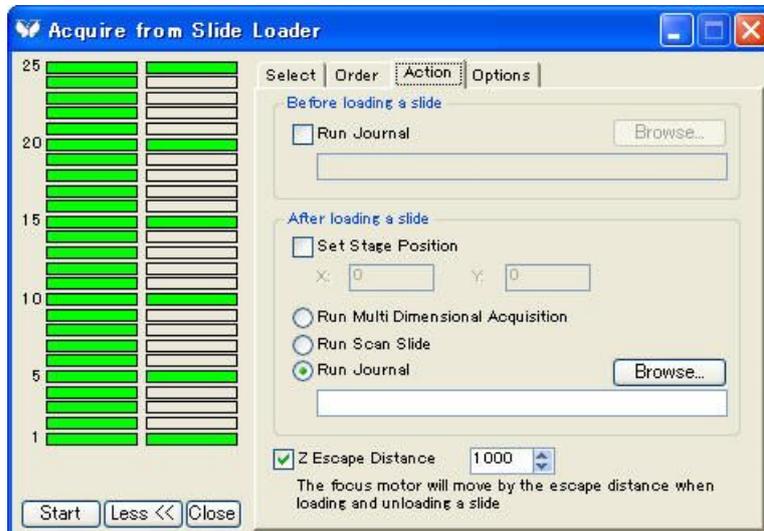
①カセットおよび使用するスライドガラスを設定します。



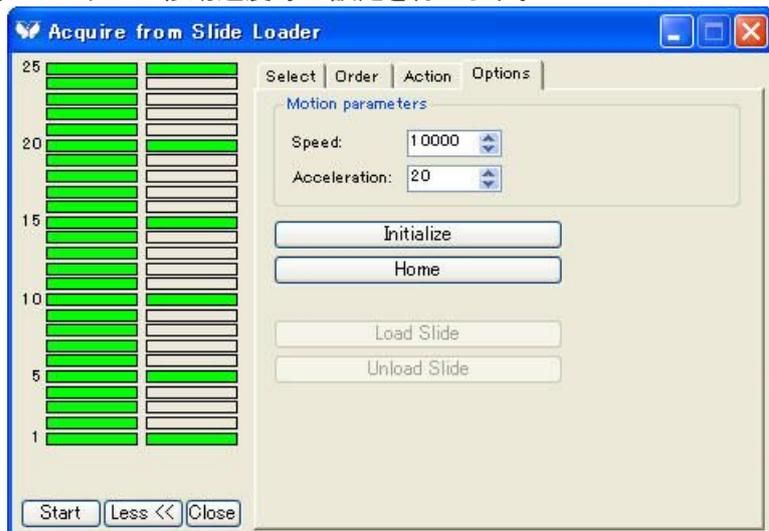
②取り込むオーダーを設定します。



③スライドガラスを設置した際に Scan Slide や MDA を行えるように設定します。スライド交換時の対物レンズの退避設定も行うことができます。



④ハンドラーの移動速度等の設定を行います。



⑤Startをクリックしてスタートします。

スライドハンドラーの金額等は当社までお問い合わせください。
スライドハンドラーコントロールはMetaMorphのオプションになります。型番金額等は正式なリリース後に
詳細をお伝えします。

3. シリアル制御可能なレーザー紹介

MetaMorphで制御が可能なレーザーを紹介します。(シリアル制御)

波長は下記のようになります。

405nm、445nm、488nm、514nm、560nm、635nm

ファイバカップルにて、それぞれをマージ可能で、出力波長選択およびパワー調整をMetaMorphから制御可能です。

なお、2波長以上マージした場合は、付属のコントローラより波長選択ならびに、ON/Off選択と出力調整も可能になります。

既存の横河スキャナユニット(CSU)との組み合わせに最適だと思われるので、レーザーの追加などの際にご考慮頂きたいと思います。

各波長の出力値ならびに、販売金額は当社までお問い合わせください。



以上